



2024年11月18日 リゾートトラスト株式会社

リゾートトラスト、会員様と共に作る「ありがとうの森」 三重県大台町で植樹活動 自然豊かな地域とリゾートの共存を目指す

リゾートトラスト株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:伏見有貴)は、三重県多気郡大 台町において、植樹活動を開始します。

植樹するエリア一画を「ありがとうの森」と名付け、2024 年 11 月 13 日、近隣ホテルの総支配人をはじめとする当社従業員が参加して第1回目の植樹を行いました。2025 年 4 月からは、グランドエクシブ鳥羽において、お客様と共に美しい三重県の自然を守り、地球の豊かな未来を考える SDGs 推進企画として取り組んでいく予定です。この推進活動を通じて、お客様にも地域の自然環境への関心を深めていただき、共に美しい地球を守っていきたい考えです。

「ありがとうの森」の周辺一帯は、かつて針葉樹が植林されたエリアで、「ありがとうの森」は、その伐採跡地です。宮川森林組合(三重県多気郡大台町)のご協力のもと、新たに様々な種類の広葉樹を組み合わせて植樹することにより、地域の生物多様性を回復し、豊かな生態系を育むことができます。植樹による水源涵養効果は、防災に資するとともに、近くを流れる宮川の清流を守り、漁場環境の改善にもつながります。

当社は、2050年のカーボンニュートラル達成と、自然と共生する社会の実現を目指して、地域社会との 連携を深めながら、お客様に美しい自然の中での滞在体験を提供し、お客様と共に環境保全活動に取り組 んでまいります。

なお、「ありがとうの森」における植樹によって、宮川森林組合の保有する J-VER (現 J-クレジット)を取得し、 CO_2 削減の取り組みを進めていく予定です。



『ありがとうの森』での植樹(2024年11月)

■ありがとうの森の概要

•場所: 三重県多気郡大台町

・広さ:1,200 平方メートル



持続可能な社会を目指して、ヘリゾートトラストが取り組む「サステナブルリゾート」~

リゾートトラストグループは、社会とともに持続的に成長するため、経営の重要課題として特定したマテリアリティの中で、「一人ひとりの人生に寄り添うサービスの提供」、「地域活性化への貢献」や「自然環境負荷の低減」などを掲げています。

ホテルにおいては、「サステナブルリゾート」をテーマとしたさまざまな取り組みを通して、持続可能な 社会の実現を目指しています。

サステナブルリゾートで私たちが目指すことは、お客様と一緒にホテル地域の自然環境を守りながら観光 事業を活性化し、地域を創生していくことや、その地域ならではの体験・文化などに触れることで、お客様のより豊かな時間・しあわせな時間を創造していくことです。地域との絆を生かしたイベントや自然・文化に触れる機会の創出、地元企業とのタイアップに積極的に取り組み、より良い人生・豊かな瞬間を創造していきます。

「グランドエクシブ鳥羽 ホテル&スパリゾート」について

「グランドエクシブ鳥羽ホテル&スパリゾート」は、会員制リゾートホテル「エクシブ鳥羽」、「エクシブ鳥羽アネックス」、「エクシブ鳥羽別邸」の3施設で構成する複合型総合リゾートです。

所在地 : 517-0021 三重県鳥羽市安楽島町字ニエ 212-1

TEL : 0599-26-4411(代表) 公式 HP: https://xiv.jp/toba/

※会員制リゾートホテルのため宿泊には会員権が必要です。

会社概要

会社名 : リゾートトラスト株式会社

所在地 : 愛知県名古屋市中区東桜 2-18-31

設立 : 1973 年 4 月

代表者 : 代表取締役社長 伏見 有貴

資本金 : 195 億 90 百万円 (2024 年 3 月時点)

報道機関からのお問い合わせ先

リゾートトラスト株式会社 サステナビリティ推進部メール: R10107000@rt-group.jp